

# まちの「玄関口」が生まれ変わります

## 福島駅前通りがリニューアル！

福島駅前通りは、このたびリニューアルにより生まれ変わります。福島駅の玄関口に相応しい通りを目指し、通り全体をレトロモダンな街なみにリニューアルすることで、賑わい創出を図りながら、商業活動の振興と商店街の活性化に取り組みでまいります。今月は、新たに生まれ変わる福島駅前通りのリニューアル整備事業についてご紹介いたします。

### 福島駅前通りが目指す、「リニューアルのコンセプト」

歩行者最優先の「笑顔と賑わい」を育むシンボルストリート

#### リニューアル整備事業の内容

- 1 道路整備事業**  
福島駅前通りの魅力を高めるため、次の事業に取り組みます。  
・エスタ／辰巳屋・中合前／AXC／アクティ21前（延長230m）の区間の歩道・車道の整備事業を行います。
- 2 アーケード撤去工事・街路灯設置工事**  
・老朽化したアーケードを撤去し、新たな景観を醸し出すための街路灯を設置します。
- 3 修景整備事業**  
・リニューアルにあわせ、魅力的な街なみをつくるための景観形成事業に取り組みます。
- 4 地下道屋根設置工事**  
・中合北側及び西側の地下歩道入口について、アーケードの撤去による雨雪等を避けるための屋根設置工事を行います。  
なお、事業の詳細については以下の通りです。



11月下旬撮影：AXC前

#### 1 道路整備工事

- (1) 事業主体  
福島県（県北建設事務所）
- (2) 整備内容  
◇歩道の拡幅 5.0m → 6.5m（約1.5m拡幅）  
◇車道の縮小 10.0m → 7.0m（約3.0m縮小）
- (3) 工事期間  
平成28年10月24日～平成30年3月30日
- (4) 工事時間  
◇日中の工事／9:00～16:00  
◇夜間の工事／21:00～5:00  
※作業箇所により、日中・夜間どちらかで作業を行います。  
※基本的に土日・祝日は作業は行いませんが、必要に応じて作業を行います。
- (5) 交通規制  
◇車道施工時／片側交互通行により施工します。

※状況により、全面通行止めの可能性もあります。  
◇歩道施工時／歩道内もしくは車道路肩部に歩行者通行帯を設け、歩行者を誘導します。  
※作業箇所前後に誘導員を配置します。  
(6) 施工手順／ブロックに分け、国道13号側から施工を行います。

#### 2 アーケード撤去・街路灯設置工事

- (1) 事業主体／福島駅前通り商店街振興組合
- (2) 整備内容／①老朽化したアーケードを安全性の面から撤去いたします。②景観に配慮した街路灯を設置して落ち着いた街なみをつくります。
- (3) 工事期間 ①アーケード撤去／平成28年12月～平成29年11月 ②街路灯設置／平成28年12月～平成30年3月

#### 3 修景整備事業

- (1) 事業主体／福島駅前通り商店街振興組合
- (2) 整備内容  
・魅力ある福島駅前通りをつくるため、「景観まちづくり協定（※後述）」を策定し、協定に沿ったファサード（店舗正面の外観）整備を行いながら、街なみの景観形成を進めます。
- (3) 整備期間（ファサード整備）  
協定締結後～平成31年3月

### 全体イメージ『レトロモダンも基調とした街なみの形成』



現在：福島駅前から望む通り



現在：セブンイレブン前から望む福島駅方面



アーケードを撤去し、広い見通しのよい歩道に



レトロモダンな景観  
傾斜をならしフラットで歩きやすい通りになります

#### 「景観まちづくり協定」について

福島駅前通り商店街振興組合では、道路のリニューアル及びアーケード撤去・街路灯設置にあわせ、魅力的な駅前通りの景観形成を進めるため、「福島駅前通り景観まちづくり協定」を策定しました。この協定では、福島駅前通りの全体イメージである「レトロモダン」を基調とした街なみの形成一を目指すため、必要な建物の整備や雰囲気づくり等に関する考え方を定めており、福島駅前通りの魅力を高めていきます。

景観まちづくり協定の区域図  
(赤の枠内)



- 地域のみなさんが協力して魅力ある街なみをつくりまます。
- 建物の外観や屋根などの素材や色あい、アクセントモチーフにレンガを用いるなど統一感のある街なみをつくりまます。
- 敷地の緑化などを行い、うるおいのある街なみをつくりまます。

#### 4 地下道屋根設置工事

- (1) 事業主体／福島市
- (2) 事業内容／アーケード撤去に伴い、地下道（中合1番館前北側及び西側）に新たに屋根を設置します。
- (3) 工事期間／平成29年12月～平成30年3月

#### えきまえヒストリー

##### なつかしのチンチン電車

交通手段の主役が鉄道だった時代、福島駅前でも「チンチン電車」の愛称で親しまれた路面電車が活躍していました。

福島駅東口より、森合／笹谷から飯坂／伊達への路線の他、本町／五老内／本内から掛田や梁川方面など、周辺地域の中心市街を結ぶ路線が整備されており、住民の交通手段として、ニットやくだものなど地域の特産品を運ぶ貨物輸送としてまちの発展に大きく寄与しました。また、推理小説の巨匠・江戸川乱歩は太平洋戦争の末期に保原に疎開していましたが、帰郷の際、貨車2両分の蔵書を運んだとの意外なエピソード（※）もあります。

※地域の魅力 ふる里再発見 伊達市を結んだ鉄道（伊達市より）

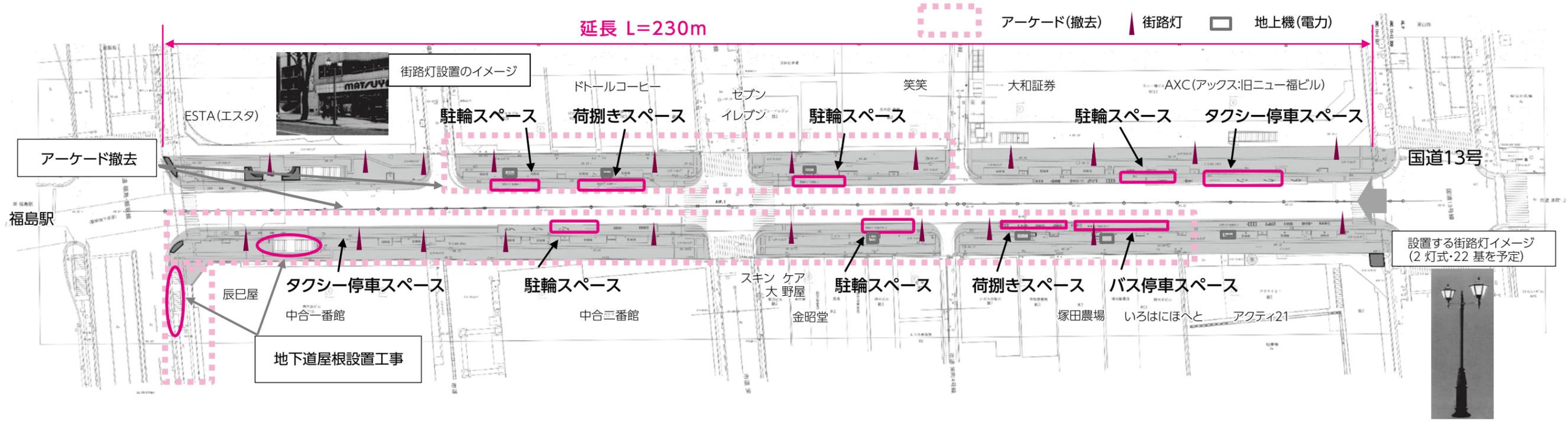
モータリゼーションの進行や環境面への配慮から、昭和46年、63年の歴史に幕を下ろした路面電車。

かつての勇姿は当所平成29年版オリジナルカレンダーにてご覧いただけます。

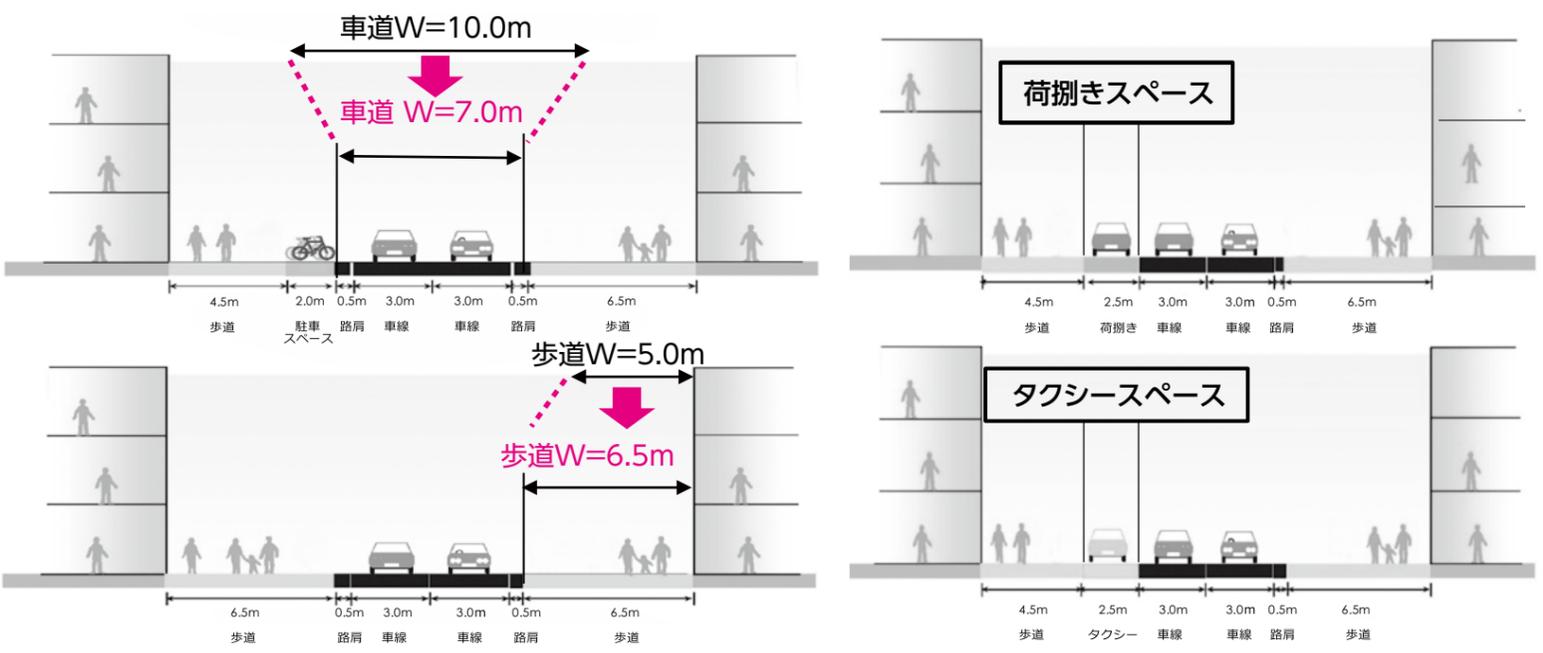


福島駅前通りリニューアル整備 イメージ図及びスケジュール (予定)

福島駅前通り平面イメージ図



福島駅前通りの断面イメージ図



※南側、北側の歩道幅は場所によって異なります。最大で現在の自動車専用レーンまで広がるイメージです。

福島駅前通り整備スケジュール(予定)

工程表	平成28年度												平成29年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
準備工事(県)																								
水道管移設工事(市)																								
道路整備工事(県)																								
アーケード撤去(ブロックごとに撤去) (福島駅前通り商店街振興組合)																								
街路灯工事(基礎工事・設置工事) (福島駅前通り商店街振興組合)																								
地下道屋根設置工事(市)																								
修景整備事業(景観まちづくり協定)																								

※ファサード整備は、平成31年3月まで行います。